



ウルトラスリムフルサイズ 2.4Gキーボードとマウスセット

IC-BK30 Combo

取扱説明書

この度はiclever製品をお選びいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読み頂いた後も大切に保管してください。

パッケージ内容

1 x ワイヤレスキーボード
1 x ワイヤレスマウス
1 x 充電ケーブル
1 x 2.4G USBレシーバー
1 x 取扱説明書

キーボード仕様

寸法	373.5 x 129 x 18.5 mm
接続可能な距離	< 10 m / 32.8 ft
充電時間	< 2 時間
連続使用時間	90 時間
リチウム電池キャパシティー	280 mAh
キーの寿命	300万回クリック
スタンバイ時間	90日

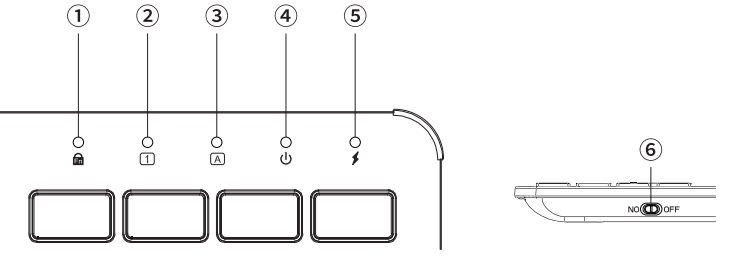
マウス仕様

寸法	107.5 x 60 x 27.5 mm
接続可能な距離	< 10 m / 32.8 ft
電源	単4電池×2本 (含まれていません)
連続使用時間	160日
キーの寿命	300万回クリック
DPI	1000-1200-1600

*周波数帯域: 2405 MHz ~ 2470 MHz
*最大送信電力: 0 dBm

-1-

製品の概要



① Fnロックインジケター：
Fn+Escを押してFn Lock機能を有効にすると、Fn Lockインジケターが青色に変わります。Fn Lock機能を無効にすると、F1~F12を直接押すとファンクションキーが機能します。
Fn+Escを押してFn Lock機能が無効になり、Fn Lockインジケターが消灯します。

② 数字インジケター：
NumLockを有効するとき、数字インジケターは緑色で点灯します。NumLockをオフにしたいとき、もう一度NumLockキーを押してください。

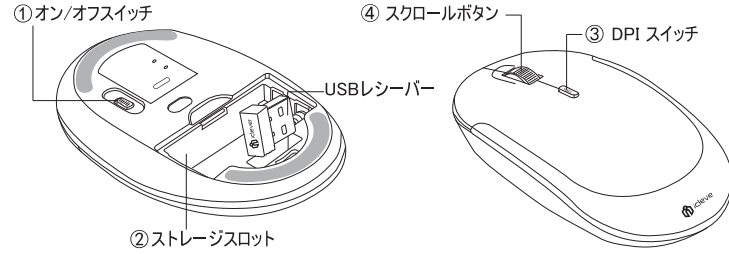
③ キャプスロックインジケター：
キャプスロックを有効するとき、キャプスロックランプは緑色で点灯します。キャプスロックをオフにする際、もう一度CapsLockキーを押してください。(Androidシステムの場合、キャプスロックインジケターが点灯しないこともあります。)

④ 電源インジケター：
電源をオンになると、3秒程LEDランプが緑色で点灯します。バッテリー残量確認：「Fn」+「F5」を押すと、電源インジケターが緑色で点滅し、状態を確認できます。1回の点滅は 25%電池残量、2回の点滅は 50%電池残量、3回の点滅は 75%電池残量、4回の点滅は 100% 電池残量を表します。

⑤ 充電インジケター：充電中は赤色で点灯します。

⑥ 電源スイッチ：電源をオン/オフにする。

-2-



① オン/オフスイッチ：マウスをオン/オフにします。
② ストレージスロット：バッテリー (単4電池2本、含まれていません) を入れてください。USBレシーバーはマウス本体に差し込んでいます。
③ DPI スイッチ：DPIスイッチ (上記の図③) を押すと、マウスの感度 (1000、1200、1600) を調節することができます。
④ スクロールボタン

キーボード機能

下記の表には、各オペレーティングシステム用特別なキーの組み合わせについて説明しています。

ファンクションキー	Windows	Windows	Mac OS	Mac OS
使用方法	Fn+を押す	直接に押す	Fn+を押す	直接に押す
	Fnロック	Esc	Fnロック	Esc
	明るさダウン (Windows 10)	F1	明るさダウン	F1
	明るさアップ (Windows 10)	F2	明るさアップ	F2
	ウェブブラウザ	F3	ミッションコントロール	F3
	検索	F4	検索	F4
	バッテリー残量確認	F5	バッテリー残量確認	F5
	曲戻し	F6	曲戻し	F6
	再生/一時停止	F7	再生/一時停止	F7
	曲送り	F8	曲送り	F8
	静音	F9	静音	F9
	ボリューム-	F10	ボリューム-	F10
	ボリューム+	F11	ボリューム+	F11
	スクリーンショット	F12	スクリーンショット 或いはN/A	F12

-4-

特殊キー	説明
	Fn+Qキーを押すと、キーボードレイアウトがMac OSモードに切り替わります。
	Fn+Wキーを押すと、キーボードレイアウトがWindowsモードに切り替わります。
	「Fn」+青色印字キーを押すと相応な機能を実現できます。
	Fn+このキーを押すと、Fnロック機能が有効になり、Fnロックランプが点灯します。再度Fn+このキーを押すと、Fnロック機能が無効になります。
	デフォルトでは、F1~F12を単体で押すと、F1~F12の機能が実現します。「Fn」+このキーを押すと、Fnロック機能が有効になり、F1~F12キーを単体で押すと、マルチメディア機能が実現します。例えば、ボリューム-、ボリューム+及びミュートなど。
	Fn+F5キーを押すと、バッテリー残量の状態を確認できます。一回の点滅は電池残量25%、2回の点滅は電池残量50%、3回の点滅は電池残量75%、4回の点滅は電池残量100%を表します。
	システムがWindowsモードに切り替えられると、winとして機能します。システムがMac OSモードに切り替えられると、optionとして機能します。
	システムがWindowsモードに切り替えられると、altとして機能します。システムがMac OSモードに切り替えられると、commandとして機能します。
	システムがWindowsモードに切り替えられると、ctrlとして機能します。システムがMac OSモードに切り替えられると、optionとして機能します。
	システムがWindowsモードに切り替えられると、number lockとして機能します。システムがMac OSモードに切り替えられると、clearとして機能します。
	システムがWindowsモードに切り替えられると、無変換として機能します。システムがMac OSモードに切り替えられると、英数として機能します。
	システムがWindowsモードに切り替えられると、変換として機能します。システムがMac OSモードに切り替えられると、かなとして機能します。
	Windowsの場合、日本語入力モードで、alt+このキーを押すと、カタカナひらがな-ローマ字を切り替えます。 注：このキーはMac OSでは機能しません。

-5-

ペアリング手順
ステップ1. マウスの下部からUSBレシーバーを取り外します。 ステップ2. 2.4G USBレシーバーをPCに差し込みます。 ステップ3. キーボードの電源スイッチをオンにします。 ステップ4. 単4電池2本を(別売)をマウスに入れてください。マウスをオンにします。 ステップ5. fn + Q/W キーを押して、Mac/Windowsシステムを選びます。
接続が失敗した場合は、まずFAQをお読みください。また、以下の手順に従って操作してください。
A. キーボード再ペアリング: ステップ1. キーボードをオンにします。 ステップ2. + キーを同時に押すと、インジケターが素早く緑色で点灯します。 ステップ3. 10秒以内で2.4G USBレシーバーをコンピューターポートに差し込みます。キーボードとレシーバーの距離が30cm以内に近づけてください。 ステップ4. 接続が成功した後、電源インジケターが3回点滅してから消灯します。
B. マウス再ペアリング: ステップ1. マウスをオフにして、2.4G USBレシーバーを取り外してください。 ステップ2. マウスの右ボタンとスクロールホイールボタンを同時に約3秒長押ししてください。そして、マウスの電源をONにします。 ステップ3. 10秒以内でレシーバーをコンピューターポートに差し込みます。マウスとレシーバーの距離を30cm以内に近づけてください。
注意：再ペアリングが成功した場合、使用できます。失敗した場合、上記の手順を再度繰り返してください。
省エネモード
30分間操作しない場合、キーボードは自動的にスリープモードに入ります。スリープモードを終了するには、いずれかのキーを押してあるいはマウスを動かしてください。

-6-

充電の説明
ステップ1. 付属されるUSBケーブルを使って充電してください。片方をUSBチャージャーに接続して、もう片方をキーボードに接続してください。 (出力：DC 5V/200mA。USBチャージャーは同梱されていません) ステップ2. 充電中、電源インジケターが赤く点灯します。フル充電するまでは、約2時間程かかります。
マウスのバッテリー交換
インジケターライトが点灯していない場合、バッテリーが切れます。ストレージスロットを開き、電池を交換してください。
対応OS
Windows 7/8/8.1/10のPCとlaptop USB-AポートのMac (注:USB-CポートのMacは非対応です) ①MacポートがUSB-Cの場合、ハブなどを介してMacとUSB レシーバーを接続してください。 ②Macでは、OSの仕様上 キーは機能しません。
注：Mac mini、SamsungスマートTVには対応しておりません。予めご了承ください。
FAQ
Q. Windowsでボタンを押すと、1を押したときに11111などの問題が発生します。 [Win]→[設定]→[簡単操作]→[キーボード]→[フィルターキー機能の使用]をオンにします。
Q. Macでボタンを押すと、1を押したときに11111などの問題が発生します。 システム環境設定→アクセシビリティ→キーボード→ハードウェア→オプション「スローキーを有効にする」のチェックを外します。

-7-

Q. キーボード/マウス - ボタンまたはキーが機能しません。
兆候： キーボードで入力する時に、文字が繰り返される、または変な文字が表示されるボタン/キー/コントロールが動作しない、または断続的に応答しません
可能な解決策： 1. 圧縮空気でボタン/キーをクリーニングします。 2. 製品またはレシーバーが、ハブ、エクステンダー、スイッチまたは類似のものでなく、コンピュータに直接接続されていることを確認します。 3. ハードウェアのペアリング解除/再ペアリングまたは接続解除/再接続を行います。 4. Windows のみ — 別の USB ポートを試みます。 5. 別のコンピュータ上で試みます。Windows のみ — 別のコンピュータ上で動作する場合、問題は USB チップセットドライバーに関連している可能性があります。
Q. タイピング中の遅延兆候
兆候： 入力した文字が画面上に表示されるまでに数秒間かかります
可能な解決策： 1. 製品またはレシーバーが、ハブ、エクステンダー、スイッチまたは類似のものでなく、コンピュータに直接接続されていることを確認します。 2. キーボードを USB レシーバーに近づけます。レシーバーがコンピュータの背面にある場合、レシーバーを前面のポートに移動させることで問題が解決する場合があります。場合によっては、レシーバーの信号がコンピュータケースによってブロックされ、遅延が生じることがあります。 3. 他のワイヤレス電気機器を USB レシーバーから離して、干渉を避けます。 4. ハードウェアのペアリング解除/再ペアリングまたは接続解除/再接続を行います。 5. Windows のみ — Windows updates がバックグラウンドで実行しているかどうかを確認します。これが遅延の原因である可能性があります。 6. Mac のみ — バックグラウンドで更新が実行されているかどうかを確認します。これが遅延の原因である可能性があります。 7. 別のコンピュータ上で試みます。

-8-

Q. USB レシーバーが動作しない、または認識されない
デバイスが応答しない場合、USB レシーバーが適切に動作していることを確認します。以下の手順により、問題がUSB レシーバーに関連しているかどうかを特定できます： 1. デバイスマネージャーを開き、お使いの製品が表示されていることを確認します。 2. レシーバーが USB ハブまたはエクステンダーに接続されている場合、レシーバーをコンピュータのポートに直接接続してください。 3. Windows のみ — 別の USB ポートを試みます。 4. 別のコンピュータでレシーバーを使用してみてください。 5. 2 台目のコンピュータでも動作しない場合、デバイスマネージャーで、デバイスが認識されているかどうかを確認します。 お使いの製品が認識されていない場合、キーボードやマウスではなく、USB レシーバーに問題がある可能性が高くなります。
Q. カーソルがマウスの動きに従わない
カーソルがマウスの動きに従わない場合は、以下をお試しください。 1. マウス/パッドの使用。 2. マウスを以下の上の物の上で使用しない： ガラスおよびその他の滑らかな表面 鏡や金属の机などの反射面 木目や溝付きの面 3. 白い紙の上でマウスを使用して、同様の問題が起こるか、特定の表面上でのトラッキングの問題であるか確認してください。
Q. Macでは、表示された記号が入力したものと異なる場合、下記のように設定してください。
システム環境設定>キーボード>キーボードの種類を変更と進んでshiftキー隣のキーを押し下し、JIS (日本語) を選択してキーボードを設定してください。
カスタマーサービス
Eメール：support@iclever.co.jp

-9-